

# 平成30年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年8月10日

上場会社名 名古屋木材株式会社  
 コード番号 7903 URL <http://www.meimoku.co.jp/>

上場取引所 名

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 丹羽 耕太郎

問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 式守 正光

TEL 052-321-1526

四半期報告書提出予定日 平成29年8月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	1,197	1.2	2		7	53.4	6	
29年3月期第1四半期	1,183	8.4	8		15		19	

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 30百万円 ( %) 29年3月期第1四半期 43百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	18.56	
29年3月期第1四半期	53.94	

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第1四半期	6,815	1,987	29.2	5,456.77
29年3月期	6,878	1,967	28.6	5,402.78

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 1,987百万円 29年3月期 1,967百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期				30.00	30.00
30年3月期					
30年3月期(予想)				30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,440	4.2	26	27.6	22	47.0	15		41.19
通期	5,210	4.3	62		52	119.7	36		98.85

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期1Q	400,000 株	29年3月期	400,000 株
期末自己株式数	30年3月期1Q	35,803 株	29年3月期	35,803 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期1Q	364,197 株	29年3月期1Q	364,199 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報) .....	7
(重要な後発事象) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(平成29年4月1日から平成29年6月30日まで)における我が国の経済情勢は、企業収益や雇用・所得環境の改善がみられるなど緩やかな回復基調が続きました。しかしながら、円安による日用品価格等の値上がりや購買意欲のブレーキとなり、個人消費の伸びが見込みにくい状況にあります。また、国内外の政治情勢や経済動向といった懸念材料から依然として不透明な状況が続いております。

住宅市場におきましては、国による住宅取得促進の各種施策やマイナス金利導入による住宅ローン金利の低水準が続くことで、住宅取得を考える消費者の追い風となっておりましたが、当第1四半期連結累計期間に入り勢いが衰え、業界全般として低調に推移する傾向となっております。当第1四半期連結累計期間における東海三県の新設住宅着工戸数は、総着工戸数は前年度比3.0%の増加、戸建住宅は1.7%の減少となり、住宅着工戸数に回復のかけりが見られ、当社グループの営業にもその影響が出て来ております。

このような状況の中、当社グループにおきましては、新規顧客の開拓とプレカットの販売に重点を置き、地域密着型営業による販売強化に努めてまいりました。

営業本部におきましては、プレカットの販売、ツーバイフォー建て方支援を積極的に進め、新規顧客への販路拡大を図りました。

市場本部におきましては、愛知県尾張旭市、岐阜県瑞穂市の戸建て分譲住宅と、三重県鈴鹿市の分譲マンションの販売を行ってまいりました。

不動産事業におきましては、賃貸物件においては安定的な収入を継続して確保しております。

以上の結果から、当第1四半期連結累計期間の連結業績につきましては、売上高は1,197百万円(前年同期比13百万円増、1.2%増)となりました。利益面につきましては、分譲マンション等の広告宣伝費が増加したことから販売費及び一般管理費が上昇し、営業損失は2百万円(前年同期は8百万円の営業利益)、経常利益は7百万円(前年同期比8百万円減、53.4%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は6百万円(前年同期は19百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末(平成29年6月30日現在)の当社グループの財政状態は、売上高が増加したものの回収期間が短縮したことから、受取手形及び売掛金は前連結会計年度末に比較して134百万円の減少となりました。

また、たな卸資産は前連結会計年度末に比較して39百万円減少し、支払手形及び買掛金は前連結会計年度末に比較して292百万円の減少となりました。

投資有価証券につきましては株式市況が好調を維持したことから、前連結会計年度末に比較して34百万円の増加となりました。

借入金残高は前連結会計年度末に比較して177百万円増加し、これらを統合して現金及び預金の合計は、前連結会計年度末に比較して121百万円増加しております。

以上の結果から、自己資本比率は前連結会計年度末に比較して0.6ポイント増加の29.2%となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、平成29年5月15日に公表いたしました平成30年3月期の第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想から変更ありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	524,041	645,761
受取手形及び売掛金	915,682	781,205
たな卸資産	1,595,712	1,556,130
その他	72,627	32,436
貸倒引当金	△14,800	△14,100
流動資産合計	3,093,263	3,001,434
固定資産		
有形固定資産		
土地	2,610,184	2,610,184
その他(純額)	441,396	431,399
有形固定資産合計	3,051,581	3,041,584
無形固定資産	11,984	11,266
投資その他の資産		
投資有価証券	624,823	658,986
その他	164,152	170,369
貸倒引当金	△67,611	△67,911
投資その他の資産合計	721,365	761,444
固定資産合計	3,784,931	3,814,295
資産合計	6,878,195	6,815,730
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,262,200	970,176
短期借入金	1,408,000	1,408,000
1年内返済予定の長期借入金	699,214	758,404
未払法人税等	3,338	926
賞与引当金	15,000	24,000
その他	101,345	123,563
流動負債合計	3,489,098	3,285,070
固定負債		
長期借入金	604,674	723,233
繰延税金負債	516,303	524,646
退職給付に係る負債	111,228	110,546
受入保証金	134,065	134,209
その他	55,148	50,684
固定負債合計	1,421,419	1,543,320
負債合計	4,910,517	4,828,391

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	200,000	200,000
資本剰余金	6,567	6,567
利益剰余金	1,629,488	1,625,321
自己株式	△107,760	△107,760
株主資本合計	1,728,295	1,724,128
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	239,382	263,209
その他の包括利益累計額合計	239,382	263,209
純資産合計	1,967,677	1,987,338
負債純資産合計	6,878,195	6,815,730

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	1,183,372	1,197,315
売上原価	985,846	995,883
売上総利益	197,526	201,431
販売費及び一般管理費	189,423	203,869
営業利益又は営業損失(△)	8,103	△2,437
営業外収益		
受取利息	3	49
受取配当金	8,399	9,416
仕入割引	3,493	5,118
その他	3,651	3,553
営業外収益合計	15,547	18,138
営業外費用		
支払利息	5,785	5,723
売上割引	2,428	2,785
その他	—	2
営業外費用合計	8,214	8,511
経常利益	15,436	7,188
特別利益		
固定資産処分益	—	25
特別利益合計	—	25
特別損失		
固定資産処分損	—	46
減損損失	45,434	—
特別損失合計	45,434	46
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△29,998	7,168
法人税等	△10,353	409
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△19,644	6,759
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△19,644	6,759

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△19,644	6,759
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△24,074	23,827
その他の包括利益合計	△24,074	23,827
四半期包括利益	△43,718	30,586
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△43,718	30,586
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

セグメント情報

I 前第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	営業本部	市場本部	不動産事業	合計
売上高				
外部顧客への売上高	1,057,553	56,139	69,680	1,183,372
セグメント間の内部売上高又は振替高	4,092	179	—	4,271
計	1,061,645	56,318	69,680	1,187,644
セグメント利益又はセグメント損失(△)	△19,424	△17,176	60,875	24,274

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	24,274
セグメント間取引消去	400
全社費用(注)	△9,238
四半期連結損益計算書の経常利益	15,436

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

当第1四半期連結累計期間において、「営業本部」で減損損失を45,434千円計上しております。

## Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	営業本部	市場本部	不動産事業	合計
売上高				
外部顧客への売上高	1,022,607	100,232	74,476	1,197,315
セグメント間の内部売上高又は振替高	3,519	16	—	3,536
計	1,026,127	100,248	74,476	1,200,851
セグメント利益又はセグメント損失(△)	△34,433	△15,823	63,766	13,510

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	13,510
セグメント間取引消去	388
全社費用(注)	△6,709
四半期連結損益計算書の経常利益	7,188

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。